

埼玉県のマスコット  
コバトン

## 教育課程説明会（オンデマンド）資料

3月15日（土）に教育課程説明会の URL を御案内しますので、

浦和北高校 HP <https://urawakita-h.spec.ed.jp/> を御覧ください。

### 《書類一覧》

- 1 教育課程説明会 次第
- 2 合格した皆さんへ！講座選択のポイント
- 3 合格した皆さんへ！講座選択の詳細
- 4 興味ある学問分野を調べよう！学問分野ワークシート
- 5 1年次講座選択相談について
- 6 令和7年度1年次講座選択希望調査用紙



講座選択希望調査  
入力フォーム

講座入力ができない場合や、講座についての相談がある場合は、こちらの用紙にご記入の上、個別相談の際に御持参ください。

（説明会を御覧になる際に、同封の「履修の手引き」・「学部・学科がわかる本」・「教科書購入一覧表」を御用意ください。）



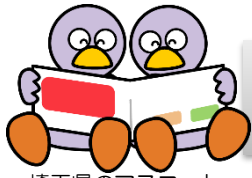
埼玉県のマスコット  
さいたまっち

# 令和7年度入学許可候補者向け教育課程説明会

3月15日（土）オンデマンド配信

## 次 第

- 1 あいさつ
- 2 資料確認
- 3 全体説明
- 4 教科の説明
  - (1) 数 学
  - (2) 国 語
  - (3) 理 科
  - (4) 保健体育
  - (5) 芸 術
  - (6) 外国語（英 語）
- 5 進路指導部より
  - (1) 講座選択例
  - (2) 学問分野ワークシート（課題）について
- 6 諸連絡
  - (1) 相談日について
  - (2) 教科書購入について
  - (3) その他



埼玉県のマスコット  
コバトン

## 合格した皆さんへ！講座選択のポイント



入学おめでとうございます。毎年、3月に入学後皆さんが学習する講座を選択しています。教育課程説明会（講座選択の説明会）で説明する、講座選択のポイントをまとめました。こちらを参考にして、科目を選択しましょう！

次の5講座（科目）について、それぞれ選択し、希望を所定のフォームで入力してください。皆さんは、ここで選択した講座を、1年間学習することになります。



### 数学

（履修の手引き p11, p25～26）

**選択1 数学ST** … 今の進路希望が文系方面。数学の基本を中心に学びたい人。

**選択2 数学AD** … 今の進路希望が理系方面。進路に関係なく、数学が得意・好きな人。

※STはスタンダード（標準）、ADはアドバンス（発展）という意味です。

※今の進路が未定、理系・文系のどちらか迷っている人で、数学が得意・興味関心が強いという人はADをお勧めします。

※国語の選択は数学の選択と連動しています。

数学STを選択すると国語A、数学ADを選択すると国語Bとなります。



### 理科

（履修の手引き p12, p27～29）

**選択1 物理基礎** … 今の進路希望が、理系（特に、物理学、工学系で機械、ロボット、建築、土木、電気、電子、情報など）の人。物理に興味・関心がある人。

**選択2 生物基礎** … 今の進路希望が、物理学・工学系以外の理系（生物、栄養、看護系など）、生物に興味・関心がある人、又は文系の人。

※今の進路が未定、理系・文系のどちらか迷っている人は、皆さんの興味・関心に応じて選択してください。



### 英語

（履修の手引き p.13～14, p.35～38）

**選択1 英語ST**（スタンダード：基礎）… 英語が苦手で、基礎を固めるところから始めたい人。

**選択2 英語AD**（アドバンス：標準・発展）… 中学英語で標準以上のレベルにある人。

※ ST・AD選択は、原則3年間継続ですが、2年次での変更も可能です。

※ 毎年、AD選択者とST選択者は、ほぼ同数です。

※ 教科書・考查問題はST・AD共通です。



## 芸術

(履修の手引き p12, p32~34)

- 選択1 音楽Ⅰ } 履修の手引きの内容を読んで、みなさんの興味関心に応じて選択してください。  
 選択2 美術Ⅰ } 第1希望にならない場合もあります。  
 選択3 書道Ⅰ } 特に選択の理由があれば用紙に記入してください。



## 体育

(履修の手引き p12, p31)

### 令和7年度 体育科カリキュラム

			1学期		2学期			3学期		
			種目		種目			種目		
1年	A	男女	体 つ く り	ダンス	水 泳	テニス	持 久 走	バスケ	マット	※
	B	女		バレー		剣道		サッカー	ソフト	
	C	女		柔道		バド		ソフト	ハンド	
	D	男		ソフト		柔道		ハンド	バレー	
	E	男		剣道		ソフト		バド	サッカー	
	F	男女		バスケ		ダンス		マット	テニス	※

※『A』と『F』の希望は、どちらか1つしか選べません。

※『A』と『F』は男女共習になる可能性があります。

※種目によっては、必要に応じて入学後に購入するものもあります。(柔道・剣道等)

※履修の手引きの内容を読んで、興味関心に応じて選択してください。

※特別な理由により履修が困難な場合には、⑦に具体的な内容をご記入の上、本校体育科までご相談ください。

※1講座25人~28人を予定しています。そのため、第3希望になる場合もあります。

※さらに詳しい説明が必要な人は、「合格した皆さんへ！講座選択の詳細」を読んでください。

※また、2年・3年次の授業内容は、履修の手引きに載っています。

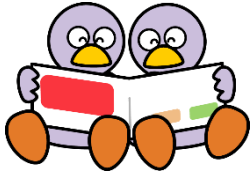
履修の手引きをよく読んでください。

※選択に不安がある人は、18日(火)に講座選択相談の日を設けていますので、本校まで御来校ください。(「1年次講座選択相談について」参照)

(選択に関する相談は、お電話では受け付けておりません。)

埼玉県のマスコット  
さいたまっちゃん





## 合格した皆さんへ！ 講座選択の詳細



各科目の詳細説明になります。1 年次以外の情報も載っています。選択に関して簡単にまとめたものは、「講座選択のポイント」にありますので、そちらを御覧ください。

### ①数学（履修の手引き p11, p25～26）

\* 1 年次では数学 I と数学 A（数学 I + A）を学習します。以下の 2 つから選んで選択してください。

どちらも 5 単位（週に 5 時間学習）になります。

選択	1 「数学 I + 数学 A ST」ST はスタンダード（標準）を略しています。
	2 「数学 I + 数学 A AD」AD はアドバンス（発展）を略しています。

どちらを選択するかは、

- \* 将来、医学・薬学・工学・建築・看護などの理系方面への進路を考えている人、数学が得意・大好きな人は AD（アドバンス）を選択することを勧めます。理系に進むことを前提に授業を進めていきます。内容も多少難しい問題にも取り組みます。
- \* 将来は文系方面への進路を考えている人、数学はちょっと苦手なので難しい問題は扱いたくないという人は ST（スタンダード）を選択することをお勧めします。
- \* 将来の進路が、未定で理系・文系で悩んでいる人は数学が得意・興味関心が強い場合は、AD を選択することをお勧めします。
- \* ST・AD とも、授業時間数・教科書・副教材・試験問題はまったく同じです。
- \* 評価も AD・ST の差はなく学年全体で評価がつけられます。
- \* 大きな違いは、授業内容において、AD では難問（難しい例題・問題）等を授業で扱いますが、ST では難問はあまり扱いません。
- \* AD では、2・3 年次で数学を選択していくことを前提に、授業を展開していきます。  
基本的に ST で扱わなかったところから試験に出題することはありません。

### ②理科（履修の手引き p12, p27～29）

\* 高校の理科は、物理、化学、生物、地学と 4 つの科目に分かれています。

\* 高校の理科は、高校 3 年間で「化学基礎・物理基礎・生物基礎・地学基礎」のうち 3 科目を必ず勉強します。

（履修の手引き p12 参照）

\* 1 年次では、3 科目のうち 2 科目を勉強します。

1 科目は化学基礎（全員）、もう 1 科目は「物理基礎」または「生物基礎」の 2 つから選んでください。

どちらを選択するかは、

○物理学、工学系を希望し入試で物理が必要な人は、1 年次で物理基礎を選択するのが望ましいです。

注）物理、化学、生物、地学（2 年次又は 3 年次の科目）は、どれも「〇〇基礎 → 基礎のつかない物理、化学、生物、地学」の順に進むので、基礎のつく科目を終えないと基礎のつかない物理、化学、生物、地学を選択できません。

例）1 年次で生物基礎を選択した場合は、2 年生で生物（前）を選択することができるが、物理（前）を選択することはできません。

物理（前）を選択したい場合は、1 年次で物理基礎を選択するか、2 年次で物理基礎を選択し、3 年次で物理（前）を選択します。

○物理学、工学系以外の理系希望、文系希望の人は、興味・関心に応じて選択してください。

### ③英語（履修の手引き p.13～14 p.35～38）

\*浦和北高校では単位制というシステムで「得意を伸ばす」ことを目指しています。

1 年次では、以下の2つから選んでください。

選択	1 「英語 I ST（英語コミュニケーション I + 論理・表現 I）（Standard）」
	2 「英語 I AD（英語コミュニケーション I + 論理・表現 I）（Advanced）」

\*英語 I（英語コミュニケーション I）と論理・表現 I は、全員が ST, AD のどちらかを選択し、学習します。

\*講座内容は次の通りです。（履修の手引き p.35～38 参照）

英語 I ST、論理・表現 I ST 中学校の学習内容を受け、高校英語の基礎的な事項から学習を始めます。

英語 I AD、論理・表現 I AD 中学校の学習内容を発展させ、専門的な内容を無理なく学習できる力を養います。

\*教科書は、英語 I AD・ST ともに“LANDMARK”を使用します。

\*次のような基準でどちらかを選択してください。

英語が苦手で、基礎を固めるところから始めたい人は、原則として ST を選ぶようにしてください。

中学英語で標準以上のレベルにある人は、原則として AD を選ぶようにしてください。

\*ST・AD の違いは、「レベル」の違いであって、「分野」や「内容」の違いではありません。

学習する文法項目はどちらでも同じです。どちらを選択しても、大学進学に有利不利ということはありません。

\*原則として2年次以降も ST・AD を変えずにそのまま履修することになります。

### ④芸術について（履修の手引き p12, p32～34）

\*1 年次では、以下の3つの中から選択してください。

選択	1 音楽 I	2 美術 I	3 書道 I
----	--------	--------	--------

\*2・3年次に選択するⅡ・Ⅲは、ここで選択したものに限定されます。例えば、音楽 I を選択した人は、2年次で音楽Ⅱを選択します。

\*第1希望どおりにならないことがあるので、特に理由がある場合、「特に考慮して欲しいこと」の欄に入力・記入してください。

\*各科目の内容は、履修の手引きを読んでください。

### ⑤体育について（履修の手引き p12, p30～31）

#### 令和7年度 体育科カリキュラム

			1 学期		2 学期			3 学期	
			種目		種目			種目	
1 年	A	男女	体 つ く り	ダンス	水 泳	テニス	持 久 走	バスケ	マット
	B	女		バレー		剣道		サッカー	ソフト
	C	女		柔道		バド		ソフト	ハンド
	D	男		ソフト		柔道		ハンド	バレー
	E	男		剣道		ソフト		バド	サッカー
	F	男女		バスケ		ダンス		マット	テニス

※『A』と『F』の希望は、どちらか1つしか選べません。

※『A』と『F』は男女共習になる可能性があります。

※種目によっては、必要に応じて入学後に購入するものもあります。（柔道・剣道等）

※履修の手引きの内容を読んで、興味関心に応じて選択してください。

※特別な理由により履修が困難な場合には、⑦に具体的な内容をご記入の上、本校体育科までご相談ください。

※1講座25人～28人を予定しています。そのため、第3希望になる場合もあります。

# 学問分野を調べよう！

————— 履修選択に向けて —————

皆さん、合格おめでとうございます。入試を無事に終えてほっとしている一方で、高校生活のことを考えて緊張しているのではありませんか。未知の事に直面するのは不安なものですが、新たな友人との出会い、部活動、今まで経験できなかった学校行事など、多くのことが待っています。楽しみにしてください。

さて、皆さんは入学するとすぐに、2年次生の履修科目を自分で決めていくことになります。「自分で決める」というのはとても大変なことです。「自分の責任で決定する」ということだからです。でもその過程を通して皆さんは大きく成長するはずです。他人に任せきりになるのではなく、自分の進路を自分で考えて、履修科目を決定していくのは単位制の浦和北高校だからできることです。

履修科目の選択は長い目で見ると、高校時代に、そして高校卒業後に何を学びたいのか、将来どのような職業に就きたいのか、という生き方の問題に直結しています。ですから、「〇〇でいいや」とか「●●は嫌いだから」といった理由だけで安易に選択しないようにしましょう。自分の興味・関心や将来どんな分野で働きたいのかなどをよく考えてみる必要があります。選択にあたっては、じっくり考える必要があります、短時間では決まらないと思います。時間がかかるからこそ、早めにスタートしましょう。

高校入学までの時間に、「学部学科が分かる本」(黄色の冊子)を使って、4つの学系《 人文科学系 社会科学系 自然科学系 総合系 》のそれぞれに属する学問分野を調べてください。調べてみることによって、自分がどの分野に興味があるのか、ゆっくりと見えてくると思います。この課題を通して、将来への最初のステップを踏み出しましょう。

## ワークシートの記入の仕方 提出日 4月8日(火)

- 1 4つの学系《 人文科学系 社会科学系 自然科学系 総合系 》にはどんな学問分野があるか書き出しましょう。目次のページに載っています。
- 2 1で書き出した学問分野の中から1つの学系につき1つの分野を選び、「どんな学問か？」と、「卒業後の進路」についてまとめましょう。
- 3 最後に、興味を持った学問分野を書いてください。

# 学問分野調べ ワークシート①

提出日 4月8日(火)

1年 組 番 氏名

1 各学系の学問分野を調べよう。

学系	属する学問分野
人文科学系	
社会科学系	
自然科学系	
総合系	

2 興味のある学問分野について調べよう。

人文科学系	学問分野名 ( )
	どんな学問?
	卒業後の進路



社会科学系	学問分野名 ( )
	どんな学問?
	卒業後の進路
自然科学系	学問分野名 ( )
	どんな学問?
	卒業後の進路
総合系	学問分野名 ( )
	どんな学問?
	卒業後の進路

令和7年3月6日

入学許可候補者 様

埼玉県立浦和北高等学校長 加藤 友作

### 1年次講座選択相談について

みなさん合格おめでとうございます。本校での3年間を充実したものにし、みなさんの希望する進路を実現するためには、自分自身の興味・関心・進路についてよく考え、自分に合ったよりよい講座を選択していくことが大切です。

つきましては、講座選択で相談したいことがありましたら、下記のとおり相談を受け付けますので、御来校ください。

#### 記

- 1 期日 令和6年3月18日（火）
- 2 時間 3月18日（火） 9：30～12：00（受付は11：45まで）  
13：30～16：00（受付は15：45まで）
- 3 場所 本校（2階事務室で受付をお願いします）

#### [注意]

- ・事前の連絡は不要です。
- ・電話での講座選択の相談は御遠慮ください。
- ・来校の際は、「履修の手引き」など講座選択に関わる資料を持参してください。

令和7年度 1年次 講座選択希望調査用紙(控)

入力できない場合や個別相談を御希望の場合は、こちらの用紙にご記入の上、個別相談にお持ちください。

※ボールペン等のインクで記入してください。

受検番号	ふりがな	性別	中学校
	氏名		立 中学校

①から③の各教科ごとに、希望する講座を一つずつ選び、選択番号を記入してください。

教科名	選択番号	講座名	希望選択番号
① 数学・国語	1	数学ST(数学Iと数学A)・国語A(現代の国語と言語文化)	
	2	数学AD(数学Iと数学A)・国語B(現代の国語と言語文化)	
② 理科	1	物理基礎	
	2	生物基礎	
③ 英語	1	英語ST(英語コミュニケーションIと論理・表現I)	
	2	英語AD(英語コミュニケーションIと論理・表現I)	

④では、1～3の中から、第1希望・第2希望をそれぞれ選び、その選択番号を記入してください。

教科名	選択番号	講座名	希望選択番号
④ 芸術	1	音楽 I	第1希望
	2	美術 I	
	3	書道 I	第2希望

⑤には、芸術の選択について、特に考慮してほしいことがある場合に、記入してください。

⑤

⑥では、A～Fの中から、第1希望・第2希望・第3希望をそれぞれ選び、その選択番号を記入してください。

第1希望:	第2希望:	第3希望:							
⑥ 体育	令和7年度 体育科カリキュラム								
			1学期 種目		2学期 種目		3学期 種目		
	A	男女	体 つ く り	ダンス	水 泳	テニス	持 久 走	バスケ	※
	B	女		バレエ		剣道		サッカー	
C	女	柔道		バド		ソフト		ハンド	
D	男	ソフト		柔道		ハンド		バレエ	
E	男	剣道		ソフト		バド		サッカー	
F	男女	バスケ		ダンス		バド		マット	
<p>※『A』と『F』の希望は、どちらか1つしか選べません。                  ※『A』と『F』は男女共習になる可能性があります。                  ※種目によっては、必要に応じて入学後に購入するものもあります。(柔道・剣道等)                  ※履修の手引きの内容を読んで、興味関心に応じて選択してください。                  ※特別な理由により履修が困難な場合には、⑦に具体的な内容をご記入の上、本校体育科までご相談ください。                  ※1講座25人～28人を予定しています。そのため、第3希望になる場合もあります。</p>									

⑦には、体育の選択について、特に考慮してほしいことがある場合に、記入してください。

⑦